

## 2. 調査・研究事業

### ① FM G' Sky番組「てい~ずる~む」

地域の国際交流・国際協力等の情報を提供することを目的として、平成13年11月の開局当初からオン・エアしており、本年度で19年目を迎える。市内外在住外国人、国際関係イベント等の情報提供を主体に、会員の出演を促す。これからも協会事業の裾野を拓げる手段の一つとして活用する。

【毎週土曜日11:00~12:00、周波数77.9MHz】

### ② ホームページ

平成11年度に開設して以来、好評を博している。内容改善のため、随時最新情報を提供し、有益な情報を会員等に提供できるよう利活用に努める。また、当協会を応援してくださっているボランティア皆様を中心となり立ち上げた、Facebookページ「TIEA Friends」(平成26年度開設)を情報発信ツールとして活用する。

## 3. 組織の強化並びに会員の加入促進

### ① 事務局組織の整備

年々増加する事業に対応するため、効率的な事務処理並びに会員の協会事業への積極的な参加を目指して事務局機能の充実を図る。

### ② 地域住民と協働した組織体制の確立

通訳ボランティアや日本語ボランティア、イベントボランティア、ホストファミリー等の組織化を図り、地域住民を主体とした事業展開ができる体制を確立する。

### ③ 会員対象事業の充実

会員を対象とした事業を実施することにより国際化の深化を図り、個人会員加入を促進する。また、企業・団体、周辺自治体等と当協会事業の周知、連携を図り、より一層団体会員の増強を図る。

## 令和2年度（2020年度）事業計画（案）

### 推進目標

1. 姉妹都市交流をはじめ、諸外国との交流・協力事業を積極的に推進し、世界と結びついた多文化共生社会や、SDGsを意識し、持続可能な社会の実現に努める。
2. 多様な事業を通して、グローバル社会に柔軟に対応できる人材を育成し、地域活性化に貢献する。
3. 法人の自立を図るため、より一層の会員加入促進に努め、体制整備を図る。

設立30年目を迎える本年度は、30周年記念事業の他、事業の精査を行うとともに、事務局体制の安定化を図る。

## I 継続事業

### 1. 国際交流事業

#### ① 国際交流のタベ

<5月27日（水） 於：ホテル三浦華園>

会員相互の交流を図り、国際交流・国際協力への理解をより一層深める本会を開催することで、市民活動の裾野を広げ、地域活性化に資する。

参加予定人数：40名

#### ② 第11回たきかわ納涼盆踊り大会支援事業

<8月8日（土） 於：未定>

滝川市の国際交流員（CIR）を中心に独立行政法人国際協力機構（JICA）研修員等、市内外在住外国人のチームを結成し、国際色豊かな盆踊り大会となるよう支援する。

#### ③ インターナショナルファンデー

<9月26日（土）（予定） 於：未定>

滝川市CIRの企画により、季節に合わせた世界各国のゲーム等を実施する。

参加予定人数：50名

#### ④ 短期留学生派遣支援事業

<10月上旬から中旬（予定）>

於：米国マサチューセッツ州（マ州）スプリングフィールド市（ス市）、ロングメドー町（ロ町）他>  
平成15年度開始以来、本年度で17回目を迎える滝川西高校の短期留学生派遣を支援する。

派遣予定人数：2名

<12月上旬（予定） 於：スウェーデン王国ヨーテボリ市>

平成29年度開始以来、本年度で4回目となる滝川西高校の短期留学生派遣を支援する。

派遣予定人数：2名

#### ⑤ 短期留学生受入支援事業

<10月下旬 於：滝川市内>

昨年に引き続き、スウェーデン王国ヨーテボリ市のヴィトフェルスカ高校から短期留学生を受け入れ、授業参加やホームステイ等の交流を通して異文化の理解を深める標記事業を支援する。

受入予定人数：4名

⑥ 第30回ジュニア大使訪問団派遣事業

<10月12日(月)~19日(月)(予定) 於:米国マ州ス市、ロ町他>

滝川市の姉妹都市であるス市に加え、平成18年度からはロ町を訪問しているが、異文化理解・語学教育など、両地域への波及効果が極めて大きい相互交流事業であることから、本年度も継続して実施する。現地受け入れは、長年お世話になっているロングメドー高校ポール・ダンカーリー教頭先生をはじめ、ローリー・スナイダー教諭、エリック・ホワード教諭、元ジュニア大使のホストファミリーや現地在住日本人の皆様が立ち上げた「Takikawa Friends」の他、関係各所に依頼する。また、「そらぶちキッズキャンプ」のモデル「ホール・イン・ザ・ウォール・ギャング・キャンプ」(コネチカット州アッシュフォード)も見学し、教科書だけでは知りえない米国の歴史や文化に加えて、米国におけるボランティア活動の一端についても学び、帰国後活動に還元することも意識する。本年度もより多くの優秀な生徒が参加できるよう、中学生向け特別奨学金制度を準備し、門戸を広げる。

また、本年度は30回目の節目の年であるため、大人の訪問団も派遣し、これまでのジュニア大使訪問団が交流してきた軌跡を辿ることで、地域住民の理解を深めることを目的とする。

派遣予定人数:16名(中高生6名、大人10名)

⑦ 第19回たきかわ紙袋ランタンフェスティバル紙袋ランタン制作体験ワークショップ

<2021年2月 於:滝川市内>

平成25年より当協会が実施しているフェスティバル当日のランタン制作体験ワークショップは、毎年好評を博していることから、今年度も引き続き市内外在住外国人の支援を得て、多文化共生の一助となるよう実施する。

⑧ 滝川市国際交流イベント支援事業

<随時 於:滝川市内外>

ハロウィンやWinter Fun Day、料理教室、ベトナム人との交流会など滝川市が行う国際交流事業を支援する。

⑨ 地域活性化のための外国人受入事業

<随時 於:滝川市内他>

滝川市及び周辺自治体で実施される様々なイベントに市内外在住外国人の参加を募り、多文化共生を推し進め、地域活性化に資する。

## 2. 国際協力事業

① JICAモザンビーク国別研修「農業技術促進を通じた農村開発セミナー」コースにかかるフォローアップ調査事業

<4月25日(土)~5月3日(日) 於:モザンビーク共和国>

第4期研修コースの改善のため、昨年度までに第3期を終了した同コースで、過去滝川を訪れた研修員の帰国後活動を視察する。

派遣予定人数:2名

② JICA課題別研修「小規模農家のためのアグリビジネス振興(B)」コース研修員受入事業

<6月11日(木)~7月23日(木) 於:滝川市内外>

昨年度はフランス語圏アフリカ9カ国(ブルキナファソ、中央アフリカ、チャド、コートジボワール、ガボン、ギニア、サントメ・プリンシペ、セネガル、トーゴ)から12名の研修員を受け入

れたが、今年度もフランス語圏アフリカ諸国から研修員を受け入れる。農業及びこれに関連した農産物の市場、流通、農産品加工等幅広い知識を身に付けるため、市内外での研修を実施する。

受入予定人数：10名

○ 7月中旬 アクションプラン発表会並びに送別会 於：滝川市内

③ **JICAモザンビーク国別研修「農業技術促進を通じた農村開発セミナー」**コース研修員受入事業  
＜8月19日（水）～9月26日（土）（予定） 於：滝川市内外＞

平成23年度から受託を開始し、第3期最終年を迎えた昨年度もアフリカ・モザンビーク共和国から10名の研修員を受け入れた。本年度は第4期を迎え、継続して研修員を受け入れる。滝川市内外の農業関係機関の視察や農業者による技能実習指導を通して農業技術向上を図る。

受入予定人数：10名

○ 9月下旬 アクションプラン発表会並びに送別会 於：滝川市内

④ **身近なものによる国際協力**

古切手、書き損じはがきを収集し、開発途上国の教育・保健医療等の活動支援に役立てる。

⑤ **NGO等支援事業**

「北海道NGOネットワーク協議会」や、マラウイ共和国等を視察した市民から成る「滝川マラウイクラブ」、アフリカ・ケニア共和国を支援している「山口ケニアを知る会」等、開発途上国を支援しているNGO団体等と連携を図り、国際協力活動への支援を行う。

### 3. 国際理解事業

① **シンガポールスタディツアー**

＜11月上旬 於：シンガポール共和国＞

多民族国家であるシンガポール共和国で様々な民族の居住区や同国経済を支えている外国人労働者の居住区を視察し、劇的な発展を遂げた同国の現状や多文化共生の過程と実情を知り、体感することで、視野を広め、地域の将来を担う人材育成に寄与することを目的として実施する。

派遣予定人数：6名

② **国際化講演会**

「世界を知る講演会」と題し、国際交流・国際協力の第一線で活躍する方や現地で地道に活躍する方をお招きし、地域国際化の深化並びに地域活性化のヒントを得るため、たきかわ観光国際スクエアに於いて実施する。

＜11月中旬（予定） 於：滝川市内＞

滝川国際交流協会創立30周年を記念して、国際交流・国際協力の分野でご活躍されている方をお招きし、ご講演いただく。

③ **国際理解茶話会**

JICA青年海外協力隊並びにシニア海外ボランティア募集説明会等で来滝する方々、地域在住外国人などから様々な体験談を伺う交流会を企画し、国際交流や国際協力への理解を深める。

④ **外国語表示案内板等作成支援事業**

滝川市役所庁舎や市内各所の案内表示等の多言語化を行い、地域に根差した国際化を推進する。

## ⑤ 国際理解教育支援事業

- 地域在住外国人等の教育現場への派遣依頼  
学校等からの要請により国際理解教育支援のために地域在住外国人等を学校現場に随時派遣する。
- 国際理解教育等関連資料の貸し出し  
学校教育等に必要となる各種資料を随時貸し出す。
- 地域高等教育機関等との連携による国際理解教育の推進  
國學院大學北海道短期大学部、一般社団法人中空知地域職業訓練センター協会等の高等教育機関や地域のサークル等と連携して、地域における国際理解教育を推進し、国際交流・国際協力の裾野を広げることで、世界で通用する人材を育成する。

## ⑥ ボランティア日本語教師、ボランティア通訳及び事業企画運営ボランティア登録・派遣

日本語に不自由を感じている外国人に、日本語を学びながら習慣・文化等を学ぶ機会を提供する他、滝川を訪れる外国人の買い物・飲食等を含めた日常生活の支援、各種懇親会等で円滑にコミュニケーションを図るためのボランティア通訳等の登録・派遣を行う。

## ⑦ ホストファミリー登録・斡旋

滝川を訪れる外国人に日本の文化・伝統を知ってもらおうと共に、家庭の雰囲気味わってもらおうことを目的として、外国人の受入が可能なホストファミリーの登録・斡旋を行う。

## ⑧ インターンシップ生受入

インターンシップ生を受け入れ、協会業務に携わってもらうことで、国際社会に貢献し、地域の将来を担う人材育成に寄与する。また、地域に根差した協会の実現を図る一助とする。

# II その他事業

## I. 国際理解事業

### ① TIEA語学教室

<春・夏(4月～9月)、秋・冬(10月～3月)>

於：街なかひろば く・る・る、東地区コミュニティセンター、たきかわ観光国際スクエア>

【1期＝1回50分(アのみ1回25分)×15回】

- ア 韓国語基礎(月曜日：15名)
- イ 韓国語初級(月曜日：15名)
- ウ 韓国語中級(月曜日：15名)
- エ 韓国語上級(月曜日：15名)
- オ キッズイングリッシュ(小学1・2年生)(火曜日：15名)
- カ キッズイングリッシュ(小学3・4年生)(火曜日：15名)
- キ キッズイングリッシュ(小学5・6年生)(火曜日：15名)
- ク 英会話基礎(水曜日：15名)
- ケ 英会話基礎(観光)(火曜日：15名)
- コ 英会話中級A(水曜日：15名)
- サ 英会話中級B(木曜日：15名)
- シ 英会話上級(水曜日：15名)
- ス やさしい中国語(月曜日：15名)

## ② 2020年度「実用英語技能検定」試験実施事業

公益財団法人日本英語検定協会が年3回（各回とも1次試験、2次試験）実施する「実用英語技能検定試験」を受託し、実施する。

実施日：第1回 1次： 5月31日（日）2次： 6月28日（日）、 7月 5日（日）  
第2回 1次：10月11日（日）2次：11月 8日（日）、11月15日（日）  
第3回 1次： 1月24日（日）2次： 2月21日（日）、 2月28日（日）

## 2. 調査・研究事業

### ① 自治体職員協力交流事業（LGOTP）

<7月2日（木）～11月16日（月） 於：滝川市内外>

昨年に引き続き、滝川市が一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）のLGOTPを活用して実施する、モンゴル国建設技術研修員受入事業を受託、実施する。

受入予定人数：4名

- 7月 3日（金） 歓迎会 於：未定
- 11月13日（金） 最終報告会並びに送別会 於：未定

### ② JICA草の根技術協力事業（草の根パートナー型）「新ブランド作物（玉ねぎ）による農家の収入向上～フードバリューチェーン構築～」

<10月上旬 於：滝川市内外、モンゴル国>

2020年1月で終了した『JICA草の根技術協力事業（地域提案型）モンゴル国ウブスハンガイ県対象「北海道滝川市発～地方農民の収入向上を目指したアグリビジネス振興プロジェクト」』を踏まえ、現在モンゴル国で生産されていない玉ねぎの「種子」改良から、モンゴル国内消費者へ届けるまでのフードバリューチェーンの構築を目指し、5年計画のプロジェクトを2月から実施する予定であったが、現地の状況や栽培サイクル等を踏まえ、事業開始2020年秋に変更して実施する。

### ③ 協会ニュース「TIEA'S ROOM」

会員へより充実した情報提供を図るため年4回会報を発行する。

### ④ 翻訳支援

会員が英語の文書等で困難を感じている時に簡単な翻訳支援を行う。

### ⑤ 国際交流・国際協力に関する情報提供

当協会が保有している国際交流・国際協力に関する書籍・雑誌等を会員に貸し出す。

## Ⅲ 法人会計

### Ⅰ. 滝川国際交流協会創立30周年事業

#### ① 滝川国際交流協会創立30周年を祝う会

<10月下旬から11月中旬（予定） 於：滝川市内>

長年に渡り、当協会受託の研修コースで講師をお務めいただいた方や、事業実施に当たりボランティアを続けてくださった方へ感謝状を贈呈する。